



おかもと なおひさ  
**岡本 直久氏**

筑波大学 システム情報系  
社会工学科 教授 博士(工学)  
下妻市地域公共交通活性化  
協議会 副会長

## 便利な公共交通のサービスを実現するために

バスや鉄道といった路線型の公共交通は、利用者の数が、サービスに大きく影響します。「もっと本数が多ければ…」という声をよく伺いますが、使わなければ本数も少なくなり、不便になって、また使う人が減るという悪循環に陥ります。これを断ち切るには乗る人の人数をなんとか、少しずつでも増やすことが必要なのです。運行できる本数も多くなり、もっと便利な手段にすることができそうです。

平成29年1月、下妻市に初めてのコミュニティバス「シモンちゃんバス」が生まれました。南北に関東鉄道常総線が走る下妻市には、東西方向の公共交通の軸が望まれていたのです。シモンちゃんバスは下妻市において公共交通を発展させるきっかけに過ぎません。より便利な公共交通のサービスを実現するためには、市民の皆さんが、バスを活用していただき、支えていただくことが一番大事なことだと思います。

賢く自動車や、バス、鉄道を使ってみる工夫からはじめてみてはいかがでしょうか。

## 年々利用者が増加中 関東鉄道「常総線」



常総線は市内を南北に縦断し、取手駅と下妻駅を結んでいます。市内には宗道駅、下妻駅、大宝駅、騰波ノ江駅の4駅が設置されています。下妻駅は快速列車が停車するため、つくばエクスプレス線に守谷駅で乗換えると秋葉原駅まで最短で69分。この利便性から都内への通勤・通学者や無料駐車場のパーク&ライド利用者もいて、利用者が増えています。



## 生活の足「路線バス」

市内の路線バスは下妻駅から高道祖地区を通過して、つくばセンターと土浦駅に向かう2路線を関東鉄道と関鉄パープルバスが運行しています。特に、つくばセンター行きは筑波記念病院や筑波大学附属病院にも停車するほか、つくば市コミュニティバス「つくバス」に乗換えれば、つくば市内各所へのアクセス性はさらに向上するため、便利な路線になっています。

平成29年9月のダイヤ改正で、下妻駅6:30発のつくばセンター行きはモーニングシャトル便が設定されました。この便は途中のバス停には停車しない終点までの直行便で、通常より早く到着できます。

### おトクなきっぷ① TX&常総ライン往復きっぷ

常総線とつくばエクスプレス線(北千住・秋葉原)を利用の方に大変便利な2日間有効の往復割引乗車券です。毎日利用可。

- ・運賃…秋葉原⇄騰波ノ江・大宝 3,080円、下妻・宗道 2,780円
- 北千住⇄騰波ノ江・大宝 2,920円、下妻・宗道 2,620円

### おトクなきっぷ② 1日フリーきっぷ

常総線内ならば1日中どの駅でも乗り降りできる便利なきっぷです。

- ・ご利用日…土曜日・日曜日・祝日・11月13日・12月29日～1月3日
- ・運賃…[大人] 1,500円 [小人] 750円
- ※親子割引1,500円(おとな1名・こども2名まで)

### パーク&ライド

常総線利用の方が無料で駐車できる駐車場を設置しています。利用の際には駐車場の番号を駅係員、駅員不在の駅では乗務員に申し出る必要があります。

①騰波ノ江駅10台 ②大宝駅12台 ③下妻駅106台 ④宗道駅7台

## シモンちゃんバスに乗って「しもつま砂沼フェスティバル」へ行こう

10月21日(土)・22日(日)に砂沼サンビーチで開催される「しもつま砂沼フェスティバル」でシモンちゃんバスのPR活動を行います。シモンちゃんバスでご来場の方には先着200名に景品をプレゼントするほか、75歳以上の高齢者のシモンちゃんバスの運賃が半額になる「高齢者運賃割引証」の臨時交付を行います。

※高齢者運賃割引証の交付には、健康保険証や運転免許証など公的機関が発行する年齢が確認できるものが必要となります。



# みんなで支えよう 地域公共交通



下妻市内の主な公共交通には、「鉄道」と「路線バス」があります。公共交通が必要なのは、いま利用している人だけではありません。いまは公共交通を利用していない人でも、将来、クルマを運転しなくなったとき、通勤、通学などで公共交通は私たちの生活に必要な移動手段となることができます。

岡 企画課 ☎43-2113 FAX 43-1960

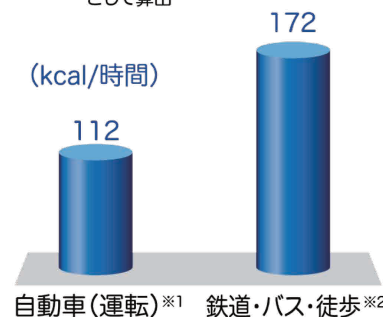
## クルマ利用と「健康」

1時間クルマで移動する代わりに、鉄道・バス・徒歩を使えば、消費カロリーは1.5倍以上(172キロカロリー)になります。

(ごはんお茶碗1杯分で約200キロカロリーです)

### 60分間の移動に伴う消費カロリー(体重65kgの場合)

※1)自動車を60分運転として算出  
※2)鉄道・バスを40分+徒歩を20分として算出



出典: 日本体育協会スポーツ科学委員会  
「日常生活動作によるエネルギー消費量」より算出

## クルマの「維持費」

クルマにかかる費用は、購入代金だけではなくありません。燃料代、保険料、税金、駐車場代などの維持費を合わせると、1日あたり2,000円程度(\*1)かかる場合もあります。

(\*1: 2,000ccのクルマを7年間使用し、毎月ガソリン代に10,000円、駐車場代に4,000円かかるとした場合で計算しています)

## バス利用でいつもと違う「楽しみ」

例えばピンスパークしもつまの温泉に行くとき、バスを利用した場合なら、クルマの運転がないので、地ビールも楽しめます。いつもはできなかったつろぎのひとときを過ごしませんか。



クルマはとても便利で快適な移動手段です。時間を気にしないで移動できますし、雨の日でもぬれなくてすみます。重い荷物を運ぶこともできます。

しかし、クルマの移動には、環境問題や渋滞、交通事故といった困ったことも少なくありません。クルマと私たちの生活について、ちょっと立ち止まってみませんか？

公共交通を活用した暮らし、  
いっしょに考えてみましょうか？